

東京都における 金融経済教育に関する取組について

産業労働局総務部
国際金融都市推進担当課長
安藝 いづみ



- 1 はじめに
- 2 東京都 金融リテラシー向上支援に係る事業の全体像
- 3 主な施策紹介① 企業や学校等への講師派遣
- 4 主な施策紹介② 都民向け金融セミナーの実施
- 5 主な施策紹介③ 「東京 MONEY BOOK」の作成
- 6 都の課題認識について
- 7 まとめ

東京都 金融リテラシー向上支援に係る事業の全体像

- ✓ 東京都では、「国際金融都市・東京」を実現する取組の一環として、都民の安定的な資産形成に向けた金融リテラシー向上を推進。「貯蓄から投資」へのシフトを通じて、資金の出し手である**家計等から成長企業等への円滑な資金供給を促す**。
- ✓ 学校・企業への講師派遣や都民向け金融セミナーの実施等、幅広い年代に対して様々な方法で金融経済教育を提供

無関心層への働きかけ

理解促進（金融リテラシー向上）

行動変容（安定的な資産形成）

主な施策

① 企業や学校等への講師派遣〔令和 5（2023）年度から実施〕

企業や学校等からの依頼を受け、金融経済教育に詳しい講師を都が登録・マッチングの上で派遣し、金融に関する学びの場の創出を促進

② 都民向け金融セミナーの実施〔令和 3（2021）年度から実施〕

子ども（高校生）から50代・60代まで、各世代を対象としたセミナーを実施することで、金融リテラシーを向上させ、「貯蓄から投資」への流れを促進。

※令和 7、8 年度はJ-FLECと共催

③ デジタルハンドブックの作成・特設サイトの開設〔令和 7（2025）年度実施〕

人生100年時代をより豊かに過ごすために必要な金融知識の普及を目的として、主に50代から60代を対象とした「東京 MONEY BOOK」を作成。

① 講師派遣事業

<スキーム図>

授業をしてほしい
学校・企業等

出張授業

講師
(登録制)

登録

面談

申込

東京都

〔1コマあたりの時間〕
学校は50分程度、企業等は
1～2時間程度が一般的
(2コマ連続実施のケース有)
※各団体に合わせて実施

- マッチング：申込者にヒアリングを行い、適切な講師をアレンジ
- 中立的かつ高品質な講義ができる講師・教材を手配
- 事後アンケートを実施し、講師や教材の評価の収集
- 申込増加に向けた広報・営業

<参考：登録講師の所属例>

- ・株式会社みずほフィナンシャルグループ
- ・株式会社大和証券グループ本社
- ・大和アセットマネジメント株式会社

(実施想定例)

学校向け	生徒向け授業	■ 小学校～大学に講師を派遣しての授業 ■ 休日の親子向けイベントなどに講師を派遣しての授業
	教員向け研修	■ 学習指導要領の内容や全体的な金融知識についての研修 ■ 校長・理事長向けの説明会（金融教育の意義などについてご説明）
企業向け	従業員向けセミナー	■ 新入職員や若手職員向け研修・セミナー ■ 住宅ローン・保険・投資などの主な金融商品についてのセミナー ■ 退職金の運用に関するセミナー
	経営層向け研修	■ 経営層/従業員に知っておいてもらいたい金融リテラシーについてのセミナー



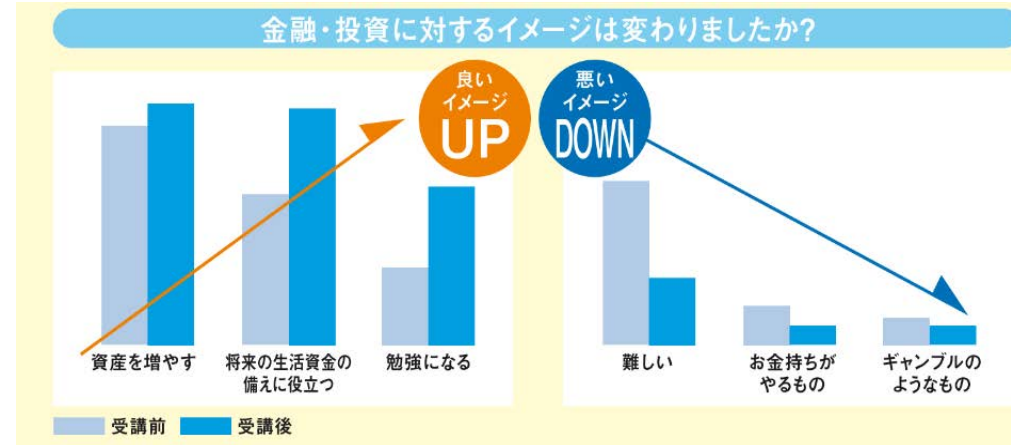
① 講師派遣事業 実績と取組

令和7年度までの実績

年度	合計 コマ数	内訳	
		学校	企業・団体
令和5年度	75	45	30
令和6年度	171	119	52
令和7年度	165	141	24

⇒ 令和8年度は300コマ程度の派遣を目指す

・アンケート評価 ⇒ **97%が「また利用したい」**



・学校での授業の様子



令和8年度の取組

・これまで以上の講師派遣数の実現に向け、**広報活動を強化**

・都営交通での**広告掲示**に加え、**事業紹介リーフレット**を分かりやすい内容に**改訂**
(google,LINE等にも**広告掲出**)

・都営交通における**広告掲示**（写真は日本橋駅）
+ **車内広告を8/4（火）まで実施中！**



・事業紹介リーフレットも作成



② 都民向け金融セミナー

- ✓ 都では、都民の金融リテラシー向上を目的に、**資産形成等のための知識を身に付ける金融セミナー**を令和3年度より実施
- ✓ 今年度は、**新たに高校生世代も主な対象に加え**、さまざまな世代の都民に向けたセミナーを全5回開催

令和7年度の実績

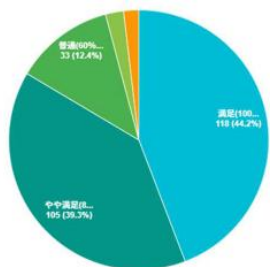
■実施概要

※各回において、**J-FLEC認定アドバイザーによる個別相談ブース**を併設



回数	実施時期	対象	参加者数 (オンライン含)	主な登壇者	主な内容
第1回	10月	次世代金融・ スタートアップ人材	181名	・新谷 亜紀子氏 (金融庁 企画市場局企業開示課 課長補佐)	金融・スタートアップ業界について、業界課題や成長論点の理解を促進
第2回	11月	50代・60代	563名	・中野 晴啓氏 (なかのアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長)	老後資産形成や各種制度（NISA等）の理解を促進
第3回	1月	若年層	1,021名	・塚越 菜々子氏（1級ファイナンシャル・プランニング技能士） ・馬淵 磨理子氏（日本金融経済研究所 代表理事） ・加納 嘉将氏、奥田 力也氏 (BALLISTIK BOYZ from EXILE TRIBE) ※ゲスト	20代を中心とする会社員・学生層に対して、投資未経験者を含む参加者の不安や関心に応じ、資産形成の入口から制度理解まで段階的に学ぶ
第4回	2月	若年層	601名		
第5回	3月	若年層	319名		

■来場者からの声



回答選択肢	回答数
満足(100%)	118
やや満足(80%)	105
普通(60%)	33
やや不満(40%)	6
不満(20%)	5

⇒ **8割強が満足**という結果

・J-FLEC個別相談ブースについても、「**非常に良い取組だと思う**」「**とても興味があったので、次回こそ伺いたい**」等の評価あり
(相談ブースの来訪者合計：約50名)

・若者向けセミナーの様子



② 令和8年度の都民向け金融セミナー

■実施概要 (各回ともオンライン同時配信あり)

※各回において、J-FLEC認定アドバイザーによる個別相談ブースを併設

回数	実施時期	対象	主な内容
第1回	令和8年8月5日(水) 14:00~16:00	新 主に高校生	学校ではなかなか学ぶ機会の少ない金融リテラシーを、「使う・増やす・備える・守る」の4つの視点から学ぶ
第2回	令和8年9月9日(水) 18:30~20:30	50代・60代	今後の資産運用や賢明な資産の取り崩し方など、退職後に向けた資産形成について実践的な内容を学ぶ
第3回	令和8年10月21日(水) 18:30~20:30	20代~40代の 若手・中堅社会人	これからの資産形成や家計管理等について分かりやすく学ぶ
第4回	令和9年1月13日(水) 18:30~20:30	大学生から若手社会人	これからの資産形成について、基礎から実践まで全2回を通じて学ぶ (第4回:基礎編 第5回:応用編)
第5回	令和9年2月2日(火) 18:30~20:30	大学生から若手社会人	

- ・各種SNS・Youtubeでの広告宣伝やリーフレットを作成
(↓ 第1回金融セミナー)

- ・公式Webサイトを新たに開設 →

↓こちらからアクセス



③「東京 MONEY BOOK」について

- ✓ 東京都では、シニア期における環境変化や臨時的支出などに対応し、ファイナンシャル・ウェルビーイングを実現できるよう、**50～60代に焦点を当てた収入や支出等についてわかりやすく解説するデジタルハンドブック「東京MONEYBOOK」**を令和7年度に作成。
- ✓ **特設Webサイトを開設**するとともに、令和7年8月には当ハンドブックを活用したセミナーをJ-FLECと共に実施

〔東京MONEYBOOK 構成〕

- 東京で心豊かに「これから」を送るためには何ができる？

PART ① 「これからライフ」をどう過ごしますか

- どう過ごしていきたいですか？
- 「これからライフ」を設計する3つのキーワード
～「生きがい」「健康」「お金」
- 「これからライフ」の設計に必要な「お金」について考える

PART ② [基礎編] 「これからライフ」の収入と支出

- これからの人生ステージでは
どれくらいお金がかかるでしょうか。
- シニア期の収支はどうなるのでしょうか？

PART ③ [対策編] 「これからライフ」のお金の対策

- 支出の見直し 「支出」を効果的に抑えるには
- シニア期の収入 年金収入 勤労収入 資産収入
- 専門家に相談してみよう

「東京MONEYBOOK」活用セミナー (令和7年8月)

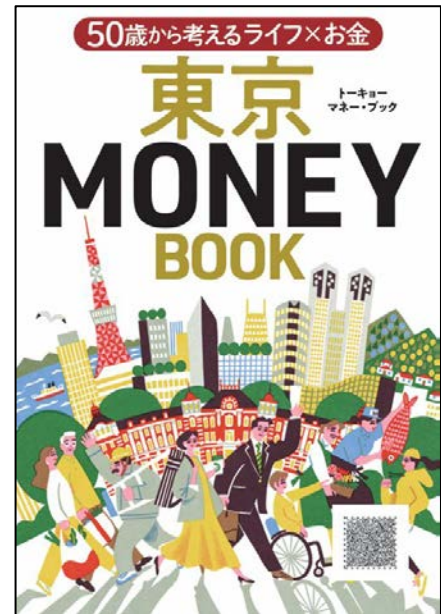
【参加者】
来場者約150名
オンライン参加約50名



・「東京MONEYBOOK」を基に
ライフとお金について考える
パネルディスカッションを実施



・J-FLEC個別相談会には
20名超が来場



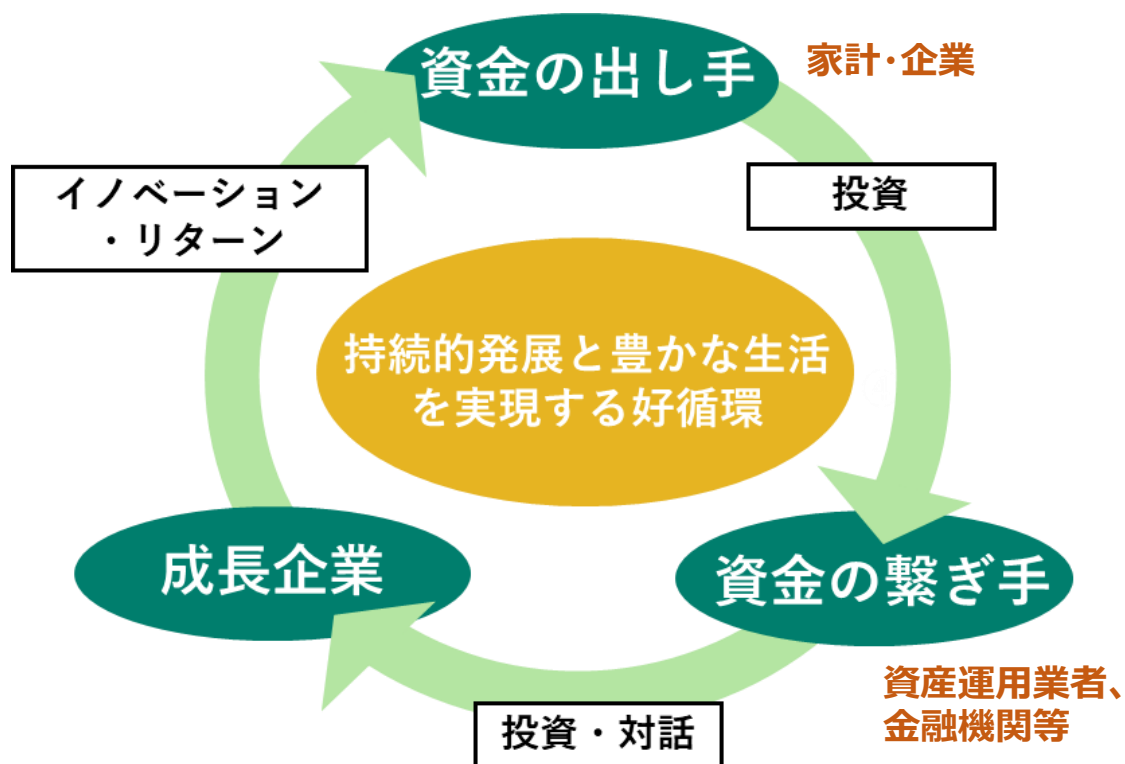
※今年度、時点更新等の改訂を予定

特設サイトはこちら↓

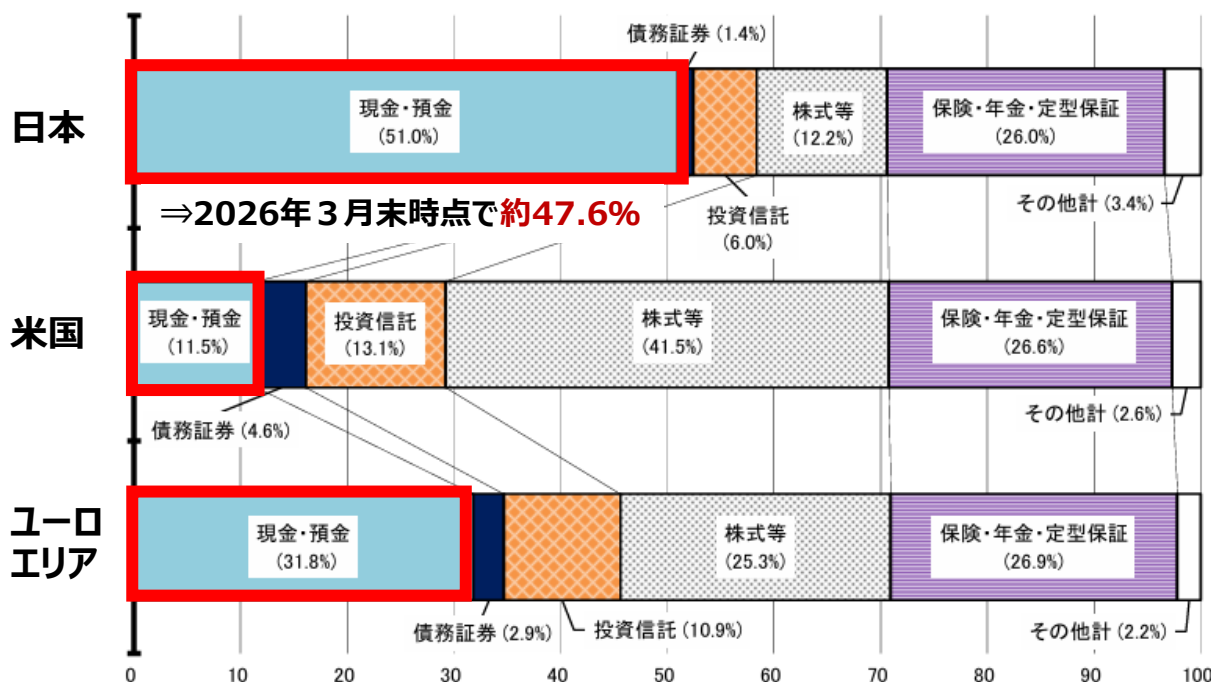


都の課題認識

- ✓ 国際金融都市の推進には、「貯蓄から投資」へのシフトを通じて、資金の出し手たる家計等から多様な成長企業等への**円滑な資金供給が必要**となるが、約2,400兆円にのぼる**国内家計金融資産の現預金比率は英米と比べて未だ高い水準**。
 - ✓ 成長企業へのリスクマネーの供給を増やすことで、イノベーションの創出と成長の果実の還元の好循環を生み出し、経済や企業の持続的な発展や、**都民の豊かな生活の実現に繋げる必要**。
- ⇒ **都民の「社会経済の観点での資金循環の意義」×「安定的な資産形成の重要性」への理解を深めるため**、金融経済環境が変わっていることも踏まえ、今後も各世代へ金融教育を届け、**行動変容に繋げていく**。



家計金融資産ポートフォリオの海外比較（2025年3月末現在）



(出所) 日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較」(2025年8月)

まとめ

- ✓ 都は、一層**金融経済教育に関する各施策を継続・充実**させ、都民のリテラシー向上や東京・日本経済の成長へ貢献
- ✓ 今後も**当会議で様々な機関の方の取組を情報収集・共有**させていただくとともに、**連携を深めて事業を推進**

参考：これまでの連携事業例

- 令和7年3月に、**金融庁との共催イベント「親子で学ぼう！ おかねってなあに？」**を二子玉川で開催
- 総来場者数：3,860名

・子供を対象としたステージイベントを実施



・各金融機関等と連携し、幅広い世代が参加できる「**お金**」や**経済**について学べる**体験型コンテンツ**を開催

協力企業・団体ブース		
協力企業・団体が様々なブースを用意しています。 全てのブースが申し込み不要で無料参加可能です。(一部当日予約あり)		
 東京都 東京都の事業 ～「お金」について知ろう～	 金融庁 Financial Services Agency ワニーズ輪投げコナー	 J-FLEC おかねのミニ相談会
 CLASSROOM ADVENTURE お金について学ぶ！ 最新ゲーム体験会	 Rakuten 楽天証券 楽天証券presents 資産づくりゲーム	 SMBC Minecraft(※)で学ぶ 「クエスト・オブ・ファイナンス」 (SMBCグループ提供)
	 うんこ お金ドリル 「うんこドリル」講座と 「うんこ先生」のフотスポット	 東京都金融広報委員会 手作り工作「貯金箱」

